



木崎町内会だより

ふれあい

11月号 (No160)

令和6年10月26日

発行 編集委員会

【ホールインワンをねらえ！】

10月13日(日)木崎町内のグラウンドゴルフ大会が、秋堂農村公園で行われました。参加者13人で、3チームに分かれて8コースを周りました。

参加人数が少なかったため、大会はあっという間に終わりましたが、ゲーム中には徐々に気温もプレイヤーの熱も上がり、公園にはにぎやかな声が響いていました。また、3m先のホールポストに入れるゲームでは、1人1回きりというルールのため、ドキドキハラハラの連続で更に歓声が大きくなっていました。

大会の後は、ふれあい館に場所を移して結果発表とお弁当の時間でした。青空の下で汗をかき、おおきな声を出したあとのお弁当の味は格別でした。

今回、大会の為に前日に草刈りをして頂きました。ありがとうございました。

成績は次のとおりです。

- 1位 川村 キヨエ
- 2位 中村 忠雄
- 北向 政美
- 3位 北向 幹子
- 馬場 昇

ホールインワン賞
無し

- ホールインワンゲーム
- 1位 柏崎 ハル
 - 2位 吉田 薫



日 程	
1日	金 燃えるごみ
2日	土
3日	日 文化の日
4日	月 郷替休日
5日	火 燃えるごみ・粗大ごみ (有料予約制)
6日	水 資源ごみ(缶・ペットボトル・プラスチック)
7日	木
8日	金 燃えるごみ
9日	土
10日	日
11日	月
12日	火 燃えるごみ
13日	水 資源ごみ(紙)
14日	木 いざいせサロン(ふれあい館)
15日	金 燃えるごみ
16日	土 環境部会・除雪作業に向け 打合せ
17日	日
18日	月
19日	火 燃えるごみ・粗大ごみ (有料予約制)
20日	水 資源ごみ(ペットボトル・プラスチック)
21日	木
22日	金 燃えるごみ・編集委員会
23日	土
24日	日
25日	月 燃えないごみ
26日	火 燃えるごみ
27日	水 資源ごみ(びん)
28日	木
29日	金 燃えるごみ
30日	土

ごみ袋には、「町内会名」と「氏名」を記入しましょう。

木崎・染屋 エコの会より
缶・ペットボトル・紙類の回収を行っています。
回収場所 消防七分団屯所駐車場脇

【季語を入れて五・七・五!】



暑い暑い夏が終わり衣替えをしていると、今年も残り少なくなつたと実感します。青く高い空を見上げていると俳句を詠みたくなりますね。

そこで、秋をテーマにした有名な俳句を紹介します。

- 「秋深き 隣はなにを する人ぞ」 松尾 芭蕉
意味:「色濃く深まる秋の気配の中、隣の人は何をしているのかと気になってきます」



- 「朝顔や 釣瓶とられて もらい水」 加賀 千代女
意味:「朝早く、井戸へ水を汲みに出てみると、井戸の釣瓶に朝顔が蔦を巻き付かせて咲いていました。それを解くのは、なんだか忍びないので、近所の家へ水をもらいに行くことにしましたよ」

- 「柿くえば 鐘が鳴るなり 法隆寺」 正岡 子規
意味:「法隆寺の茶店で柿を食べていると、法隆寺の鐘の音が響いてきた。静寂とした空気に響くその音を聞いていると、なんとも穏やかな秋の長閑さを感じるものだ」



この秋、俳句に挑戦してみませんか？

井戸端会議コーナー

ペンネーム モンブラン

【栗の皮がスルッとむける裏ワザ!】

ポイントは「冷凍」→「熱湯」

鬼皮(栗の外側の固い皮)をスルッとむくために必要な工程は3つ

- ① 水にさらす
1時間～半日、たっぷりの水にさらす
- ② 皮付きのまま冷凍する
キッチンペーパーなどでしっかり水気をふきとる
ジッパー付きの冷凍保存袋に入れて半日～1日冷凍する
- ③ 冷凍した栗を熱湯にさらす
冷凍庫から出した栗を熱湯に入れ、5分程度さらす



あとは、ナイフなどで割って栗を取り出します。炊き込みご飯にするのもいいですね。今が旬の栗を美味しくいただきます。



川柳

踏み出した道だ

懸命に流した汗は心地いい

後へは戻れない

川村 俊雄

